

JFA 第 11 回全日本 U-15 女子フットサル選手権大会青森県大会 開 催 要 項

1. 名 称

JFA 第 11 回全日本 U-15 女子フットサル選手権大会青森県大会

2. 主 催

一般社団法人青森県サッカー協会

3. 主 管

一般社団法人青森県サッカー協会フットサル委員会／弘前サッカー協会

4. 期 日

令和 2 年 9 月 5 日（土）～6 日（日） 9:00～17:00

5. 会 場

黒石市／スポカルイン黒石 メインアリーナ

6. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

② 前項のチームに所属する 2005 年 4 月 2 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。

③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

① 日本協会に「3種」、「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

② 前項のチームに所属する 2005 年 4 月 2 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。

③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手及び役員は、本大会において他のチームで参加できない。

(5) 日本協会の選手証（写真貼付されたもの）を持参していること。持参していない場合には、当該試合の出場を認めないことがある。

(6) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。

7. 大会形式（参加チーム数により変更があります。）

参加全チームによるリーグ戦を実施し、順位を決定することを原則とするが、参加チームの数により、参加チームを均等になるように 2 グループに分けて、1 次ラウンド（リーグ戦方式）及び決勝ラウンド（トーナメント方式）により行うがある。

(1) 順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
- ⑦ 抽選

(2) 参加チームが多数の場合、1 次ラウンドの順位の決定方法は(1)に準じ、決勝ラウンドは 1 次ラウンド各グループの上位チームによるノックアウト方式で行う。

8. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

なお、2020 年 6 月 30 日付け日サ協 20069 号で公益社団法人日本サッカー協会から発出された「第 3 条—競技者」の暫定的改正について適用する。

9. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ 原則として、36m×18m

(2) ボール フットサル 4 号ボール

(3) 競技者の数

- ① 競技者の数：5名
- ② 交代要員の数：9名以内
- ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数

3名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は4名以内とする。）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

- (ア) 日本協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- (ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

- (カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (キ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (ク) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。
- ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質でできており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (6) 試合時間
- ① 24 分間（前後半各 12 分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。(前半終了から後半開始まで)
- ② 2 グループに分けた場合は、1 次ラウンド：24 分間（前後半 12 分間）のランニングタイム、決勝ラウンド：20 分間（前後半各 10 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルはそれぞれ 5 分間とする。(前半終了から後半開始まで)
- (7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）
- ① 引き分けとする。
- ② 参加チームが多数の場合、1 次ラウンド：引き分け、決勝ラウンド：PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- 以上については、参加チーム数により変更することがある。**

10. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、東北大会の試合に出場するチームにあってはその大会にて順次消化する。それ以外のチームにあっては、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。

11. 参加申込

- (1) 1 チームあたり 24 名（選手 20 名、役員 4 名）を上限とする。
- (2) 申込みは、フットサル大会登録票(参加申込書兼ねる)に必要な事項を記載し、指定の申込み先に電子データをメール送信すること。
プライバシーポリシー同意書と参加料振込票の写しを郵送または電子データにて送信すること。同意書をメール送信した場合は、大会当日原本を提出すること。
- (3) 申込締切日：**令和2年8月18日(火) 12:00 必着**
- (4) **前項の申込締切日以降、参加申込内容の変更は認めない。**

(5) 参加料 20,000円

(6) 参加料は、令和2年8月18日（火）までに指定の口座に振り込むこと。

振込手数料はチームでご負担ください。

12. 選手証

各チームの登録選手は、原則として選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

登録が確認できない場合は、試合に出場できない。

13. 表彰

優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

14. 組合せ

参加申込締切り後、一般社団法人青森県サッカー協会において抽選を行い、決定する。

15. 代表者会議

令和2年9月5日（土）9：30から、スポカルイン黒石役員室にて実施する。

16. マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員は必ず参加すること。その際、チームはユニフォーム（正副、FP・GP）を持参すること。代表者会議を持って充てるが、決勝ラウンドを実施する場合はキックオフ60分前(役員室)に開催する。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

18. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等については、各チームで対応すること。主催者側では責任は負わない。大会に参加する選手は、必ず保険証又は保険証両面のコピーを持参すること。

19. その他

(1) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上あればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(2) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があったと大会本部で判断した場合には、そのチームの出場を停止する。

(3) ピッチレベルでの飲水は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。

(4) 東北大会が開催される場合、優勝チームは10月24(土)～10月25日(日)秋田県由利本荘市、由利本荘市体育館で開催予定の東北大会への出場権を得る。

(5) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により大会の開催ができない場合、あるいは会場の貸出禁止等により大会開催ができない場合は、本協会において東北大会出場チームを決定するものとします。この件について、参加各チームから大会参加申し込みがあった時点で各チーム了解済みのものと判断します。